

夕張ショックが醒めやらない今、全国の地方自治体にとって財政再建が、最大の政治課題です。しかし多くの自治体は、体力以上の負債を抱え、安易な借金や増税に頼った財政運営をしています。

現在、全国98%の自治体が導入している「総務省方式」や、「東京都庁方式」の公会計は、自治体の財政実態を伝えるものではありません。そのため有権者（納税者）は勿論、議員や執行部でさえも「現状把握は困難」という恐ろしい状態が続いています。棚卸し（現状把握）がなければ現在地は、分かりません。「方向性を決めることなく、右往左往している。」それが今の地方自治体の姿です。

借金に苦しみながらも抜けだす方策を持ち得ない地方自治体にとって、「公会計研究所方式」の公会計が、最も有効なツールとなります。

福岡県福岡市（現・福津市）は全国で唯一、中学生でも理解できる「公会計研究所」の公会計方式を導入しています。1999年度の町民一人当たり約52,000円の赤字（将来の税金）を、6年後の2005年には約64,000円の黒字へと転換しています。今回、地方自治体の財政再建に真剣に取り組もうとしている、地方自治体議員や候補者、首長や自治体職員、自治体財政に関心のある方、公認会計士を対象に「まずは棚卸し（現状把握）からはじめよう!」「子どもにツケをまわさない!」を合い言葉とし、2日間の日程で財政理論と方法論、実務などを学ぶ「自治体財政研究会」を公会計研究所と千葉商科大学会計専門職大学院 会計ファイナンス研究科の共催により開催致します。

一緒に財政再建の糸口を見い出しましょう!

「自治体財政研究会」 in 仙台

スケジュール

16日(木)

9:30～	受付
10:00～	千葉商科大学大学院課 10:20 千葉商科大学大学院の紹介など
10:20～	吉田 寛 11:50 子どもにツケをまわさない! ～この人でいいのか?～
12:00～	内山 優 12:30 グラスルーツが社会変革に果たす役割 ～日本変革のうねり～
12:30～	昼食 13:30 各自ご用意ください ※建物周辺には多数の飲食店・コンビニエンスストアがあります
13:30～	西 弘次 15:00 初めてでもわかる自治体財政の読み解き方
15:10～	吉田 寛 16:40 子どもにツケをまわさない! ～役所のバランスシートを読む。首長のバランスシートを作る～
16:40～	JTR 日本税制改革協議会 17:00 納税者保護誓約書とサインナーへの支援体制について
17:15～	講師との意見交換会 19:30 ※参加ご希望の方は、事前にお申込みください。 ※建物周辺のお店を予定

*状況により講師の順番や時間が前後する場合がございます。予めご了承下さい。

講師の紹介



吉田 寛

公会計研究所 代表
自由経済研究所 代表
博士（政策研究）・公認会計士
千葉商科大学大学院教授

著書

『住民のための自治体バランスシート（学陽書房）』
『公会計の理論（東洋経済新社）』
※第32回公認会計士協会学術賞受賞 他著書多数
福岡県福津市（旧福岡町）において『町民の賃借対照表』
『町長の賃借対照表』『成果報告書』を作成



内山 優

JTR日本税制改革協議会
設立者・会長
米国ヘリテージ財団が発行する
『PolicyExperts 2005/2006』
に掲載される唯一の日本人

『2007/Templeton Freedom Awards』日本初の受賞者
著書:『Taming Leviathan～Waging the War of Ideas
Around the World(iea出版)共著』
JTR日本税制改革協議会が受賞!! 日本初の受賞
ATLAS economic research Foundation
2007 TEMPLTON FREEDOM AWARD 受賞!



西 弘次

JTR 日本税制改革協議会
財務・企画担当

20歳から政治に携わり、国・地方の議員や首長など、18年間で100回を超える選挙や議員活動の支援、多数の政策やマニフェスト作成、議員ネットワーク構築などを務める。国内の市民運動や米国でのインターン経験を通じて、グラスルーツのノウハウを学ぶ。イベント・キャンペーンや研修会の企画運営などを民間で経験。『納税者保護誓約書』署名人。